

事業所名 ボワ・エール

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念	誰にもやさしい地域社会をつくります				
支援方針	○安心、安全な活動ができる場を提供します。 ○いろいろな人との関わりや、発達段階に応じた楽しい遊びを提供します。 ○遊びを通して社会性を育みます。 ○児童支援部の各事業や法人内他事業所と連携し、円滑な運営を行います。				
営業時間	11時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	○健康の増進、基本的な生活スキルの獲得を目指します。 ○障がいの特性に配慮し、流れや空間など分かりやすさに配慮し、主体的に動ける環境を整えます。 ○医療的ケアが必要な児童には、医療的ケア要領に沿って手続きを行い、主治医指示書を基に看護師による医療的ケアを実施します。			
	運動・感覚	○日常生活に必要な、姿勢と運動・動作の基本的スキルの向上を目指します。 ○体を使った遊びを通して、楽しみながら身体の発達を促します。（粗大運動） ○工作や調理活動を通して、手元への注目や、指先の動きを促します。（微細運動） ○感覚や認知の特性を考慮し、過ごしやすい環境や関りやを工夫します。			
	認知・行動	○感覚や認知の偏り、コミュニケーションの難しさからくる不適切な行動を予防し、適切な行動を促す支援を行います。 ○制作活動や遊びを通して、数や形、大きさ、重さ、色の違い等を意識できるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	○具体的なできごとや体験を言葉と結びつけられるよう、また、気持ち（感情）に言葉をつけて代弁するなど、自身のことを言葉と合わせて理解できるよう支援します。 ○一人ひとりの発達段階や情報処理の特性に合わせてコミュニケーションの方法選び、安心して意思の伝達ができるように支援します。（指差し・ジャスチャー・文字・カード等）			
	人間関係 社会性	○集団活動の中で、皆と協力することや役割分担、順番などを経験できるよう支援します。 ○生活や遊びの中にあるルールを伝え、ルールを守ることや合わせることを経験できるよう支援します。 ○適切な距離感や方法で人と関わり、お互いに安心し合える人間関係の構築を目指します。			
家族支援	○家族が地域の中で安心して過ごせるよう、相談に応じたり地域資源の活用についての助言等を行います	移行支援	○各関係機関と連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、地域の中で安心して過ごせるように支援します。		
地域支援・地域連携	○卒業後やその他、移行先にスムーズに移行ができるよう、各関係機関との連携を図り、調整を行います。	職員の質の向上	○研修やケース会議を通して、職員の知識や支援技術の向上を目指します。		
主な行事等	季節の制作（こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、ひな祭りなど） クッキング（年6回程度）				